

 Kashimura

KD-245

24V 対応 ジャンプスターター 56000mAh

保管用

保証書付

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

※本製品は体積エネルギー密度が 400Wh/L 未満のため、PSE マーク表示対象外です。

※記載の会社名/製品名は各社の商標または登録商標です。

※本製品のデザイン、仕様等は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※本製品は日本のカシムラの企画設計により中国で生産されたものです。

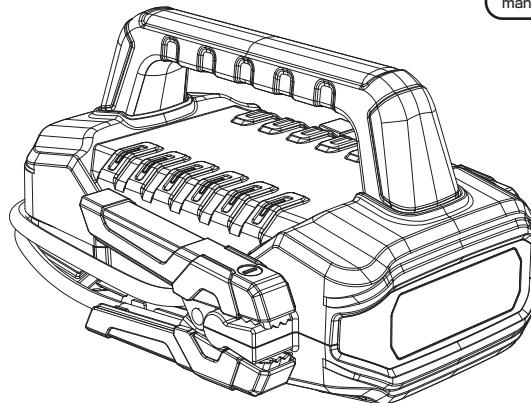
ENGINEERED BY KASHIMURA, JAPAN

本製品の取扱説明書は Web 上でも
ご確認いただけます。

以下のバーコードをスキャンして
いただき、取扱説明書のリンク先
よりご確認ください。



[https://www.kashimura.com/
manual/kd245manual.pdf](https://www.kashimura.com/manual/kd245manual.pdf)



目次

表紙・目次	1
安全上のご注意 ([警告]と[注意])	2 ~ 4
各部の名称	5
ご使用になる前に	6
本体を充電する場合	6
USB-A 出力端子を使用する場合	7
DC 出力ソケットを使用する場合	7
ジャンプスタートを行う場合	8
ジャンプスタート時のボタン発光状態	9
保護機能について	9
LED ワークライトを使用する場合	10
ご質問について (Q&A)	11
製品仕様	11
保証とアフターサービス	12

株式
会社 **カシムラ**

安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。



下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

- 本製品を路上で使用する場合は、道路交通法など各種法令・条例に従って使用してください。
- 本製品をお買い上げ後使用時に、万が一異音・発熱・異臭・そのほか異常がある時はご使用をおやめください。異常がある状態のままでご使用になった場合、発火・爆発の原因になる恐れがあります。
- 本体充電用ケーブルを無理に曲げたり、上に物を乗せたりしないでください。コードが破損して感電・発熱・発火するおそれがあります。
- 本製品および付属品について、分解・改造は絶対に行わないでください。感電・発熱・発火のおそれがあります。本製品の誤った使用方法、分解、改造をしてのご使用等による事故・故障・破損等につきましては当社は一切その責任を負いかねます。
- 本製品を取扱説明書の記載以外の方法で使用しないでください。
- エンジン始動作業は最低2人以上の人数で行ってください。
- 本製品および付属品を落させたり、衝撃を与えないでください。
- 濡れた手で製品本体または端子部分、コネクター部分を触ったり、エンジン始動作業、充電作業等は行わないでください。感電やショートの原因になります。
- エンジン始動作業時は本製品およびケーブル類などの部品がエンジルームに落下しないように注意してください。
- 車載バッテリー端子接続などエンジン始動作業時は、感電や火傷・怪我を防ぐために手袋などを着用し、安全に適した服装で作業を行ってください。
- ジャンプスタートケーブルのプラス端子クリップ（赤）とマイナス端子クリップ（黒）同士の接続（ショート）や、車載バッテリーへの逆接続および車両との接触は絶対に行わないでください。
- 車載バッテリーが接続されていない車両で、本製品を車両に対して直接接続した状態でのエンジン始動は行わないでください。本製品は車両バッテリーの応急補助製品であり、車載バッテリーの代わりとしては使用できません。
- 本製品のジャンプスタートケーブル、USB-A 出力端子、AC 充電器の金属部分や 充電用入力端子プラグ、DC 出力ソケットの金属部分などを、濡れた指や金属のピンで触れたり、ゴミ・ほこり・異物等を付着・接触させないでください。また、すべての出力・通電部分のプラス端子とマイナス端子を、金属等で接続したり、指で触れたりしないでください。感電やショートの原因となります。
- 本製品は防滴・防水加工されていませんので濡らさないでください。万が一濡れた場合はただちに使用をやめてください。
- 本製品は家庭用機器として設計しております。人命に直接関わる医療機器や、高い信頼性を要求されるシステムには使用しないでください。
- 本製品に対してや本製品の近くで、エアダスター やダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。
- ガソリン・オイルなど可燃物の周辺や引火や爆発のおそれがある場所、有機溶剤のある場所、引火性ガスの発生するような場所での使用や保管はしないでください。
- 本製品を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 風呂場やシャワー室、プールや海など本製品が濡れる、または水没の危険がある場所では使用しないでください。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
- 走行中に本製品の操作を行わないでください。
- 不測の事態を避けるためにも、使用中は本製品や車両から離れないでください。
- 本製品使用の前に車両のサイドブレーキを引く / ギアをパーキングまたはニュートラルに入れる等、誤って車両が動き出さないよう安全を確保してください。
- 本製品をご使用の際は、水平で安定した場所に置いてご使用・充電を行ってください。倒れた状態でご使用・充電は行わないでください。
- 本製品をご使用の際は、ファンベルト等にケーブルが巻き込まれないように、十分注意をしてください。
- 車載バッテリーが極度に劣化または過放電している場合は、ジャンプスタートをしないでください。
- 走行中の携帯電話機のご使用は法律で禁止されています。通話する場合は安全な場所に移動し、停車してから携帯電話機の操作を行ってください。また、本製品を走行中に操作しないでください。
- 本製品を接続した状態で車・バイクを走行させないでください。
- 本製品を故障したまま使用しないでください。また、各ケーブル皮膜が破れた状態では使用・充電はしないでください。
- 本製品を車載のバッテリーの代用として使用しないでください。
- 製品本体と充電器や USB ケーブルを接続したまま保管しないでください。



警告 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

下記内容は、「リチウムイオン充電池の取り扱い」を示しています。

本製品はリチウムイオン充電池を内蔵しています。充電池は、有機溶媒などの可燃物を使用していますので、取り扱いを誤りますと破裂・発火・発煙の恐れがあります。また、性能低下、故障の原因となります。下記の注意事項を必ずお守りください。

- 本製品の充電池の交換はできません。お客様ご自身による交換は危険ですから絶対におやめください。
- 炎天下や火気のそばでのご使用はしないでください。
- 振動や衝撃を与えたり、投げつけたり落としたりしないでください。
- リチウム電池の特性上、1ヶ月に1度は満充電を行なってください。
- 充電の際に、目安となる充電時間を超えて充電が完了しない場合には、充電をやめてください。充電池の液漏れ、発熱、発煙、破裂など、発火の原因になる恐れがあります。
- 本製品への充電は必ず付属の充電器を使用してください。
- 満充電の状態でさらに充電を行わないでください。
- AC 充電器は指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。
- 屋外での充電は行わないでください。特に夏場の炎天下時や冬場の寒冷時などは絶対におやめください。
- 充電池が液漏れしたり、異臭がしたりするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。液漏れした液体に引火し、発火、破裂の原因となります。
- 万が一、本製品が発火した場合は消火器を使って消火行ってください。水をかけると感電の原因となります。
- 充電池の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に障害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また目や口に入った場合、皮膚に付着した場合は、洗浄後ただちに医師の診断を受けてください。
- ご使用中や充電の際に本製品が膨らんだり、すぐに熱くなる場合は使用を中止してください。
- リチウムイオン電池は一般ごみで処分することはできません。処分の際は、市区町村の区分にしたがってください。または、分解等せずリサイクル協力店へお持ちいただき、リサイクル回収を行ってください。



注意 下記については、「人が障害を負う可能性が想定される場合や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

下記は、「使用上の注意」を示しています。

- 充電作業およびエンジン始動は、作業者の責任で実施してください。
- 本製品は、すべての（バッテリーの充電もしくは）エンジン始動を保証するものではありません。
- 対応車種であっても、車種や車両の状態・仕様・環境・使用状況によってはジャンプスタートができない場合があります。
- クランキング電流（※）の大きな車両、単気筒エンジン／2気筒エンジン／ロングストロークエンジン／高圧縮エンジン、ターボチャージャー装着車、スーパーチャージャー装着車、4輪駆動車、寒冷地仕様車等や、大容量バッテリーを使用している大型車両等、車両バッテリーのコンディションなどにより、製品仕様に記載した条件を満たした車両でもジャンプスタートができない場合があります。（※クランキング電流：エンジンを始動させるセルモーターを動かす為に必要な電流値）
- スマートフォンや電子機器、USB 機器によっては充電や電源供給できない場合があります。
- Bluetooth イヤホン等の消費電流の小さい機器には充電や電源供給ができない場合があります。
- 機器のバックライト照明を点灯した状態で充電したり、アプリケーションを起動した状態で充電した場合、充電時間が長くなったり充電完了しない場合があります。その場合、バックライトは OFF にし、アプリケーションは終了させてから充電してください。
- [USB-A 出力ポートについて]
 - 機器によっては本製品で充電しながら音楽再生できない場合があります。
 - 機器の充電中に長時間の通話やアプリケーションの使用等を行うと電池パックの劣化や寿命を早める原因になります。また熱くなった機器に長時間触ると肌が赤くなったり、かぶれ等を引き起こす場合がありますのでご注意ください。
 - 機器によっては、充電異常警告のマーク「！」やメッセージが出る場合があります。その場合は本製品を機器から外して充電を中止してください。機器が操作に応答しない場合には機器のバッテリーパックを一度外して付け直すと警告が消え、元の状態に戻ります。
 - 充電時間は機器や充電の状況によって異なります。
- 本製品を使用中に万が一、携帯電話・オーディオプレーヤー本体等機器の故障やメモリ内容やデータ等の消去、またはバッテリーパックの破損、車両の不具合等が発生した場合、当社では一切その責任・保証等は負いかねますのであらかじめご了承ください。メモリ内容やデータ等は必ずバックアップを取ってからご使用ください。



注意 下記については、「人が障害を負う可能性が想定される場合や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

下記は、「行ってはいけない内容」を示しています。

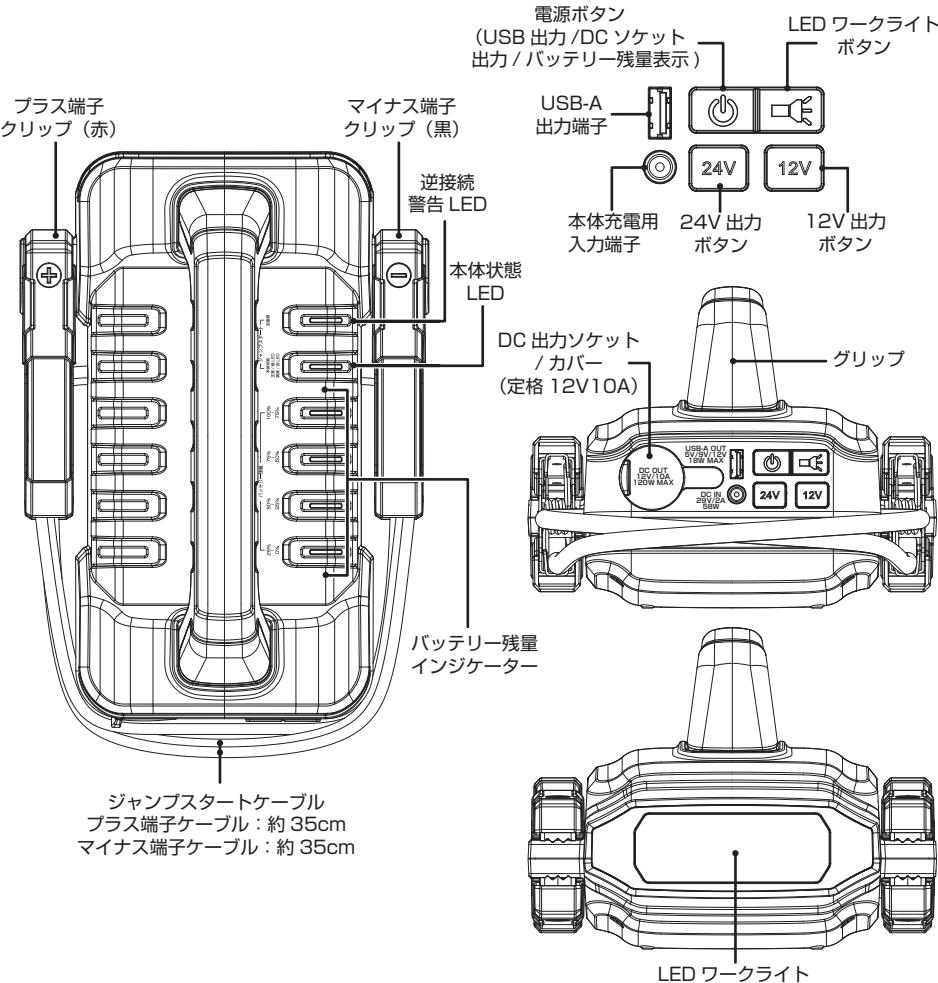
- 本製品のジャンプスター機能は、DC12V / 24V 鉛バッテリー搭載の自動車およびバイク用の機器を対象として設計されています。他のバッテリーや、この取扱説明書に記載されている目的以外でのご使用は行わないでください。
- 本製品を車載バッテリーに接続した状態で、3秒以上セルモーターを回さないでください。
- 本製品をバッグの中などに入れたまま使用・保管しないでください。
- 直射日光の当たる場所や、ストーブ、ヒーターなどの発熱機器のそば、炎天下の車内など温度の高いところ（40℃以上になる場所）で使用、保管、放置はしないでください。変形、故障の原因となったり、内部の温度があがり、火災の原因となる場合があります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房器具のそばなど）や氷点下になる車内などで保管、放置はしないでください。本製品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 車両のトランクなど振動・衝撃の多い場所には保管しないでください。やむをえず保管する場合には、ご購入時に梱包されていた化粧箱に収納し、クッションなどで振動・衝撃を与えないようにしてください。
- 高い磁気環境に近づけないでください。製品本体の損傷や動作不良の原因になります。
- 本製品を落しやすい場所で使用したり、上に物を乗せたり布等をかぶせた状態で使用しないでください。落下や破損などによりけりが・感電、発熱、発火のおそれがあります。
- LED の光を直接見ないでください。また、人の目に向けての照射は行わないでください。
- 本製品を充電しながらジャンプスターとして同時に使用しないでください。
- 本製品の付属品は、本製品以外には使用しないでください。

下記は、「必ず実行していただく内容」を示しています。

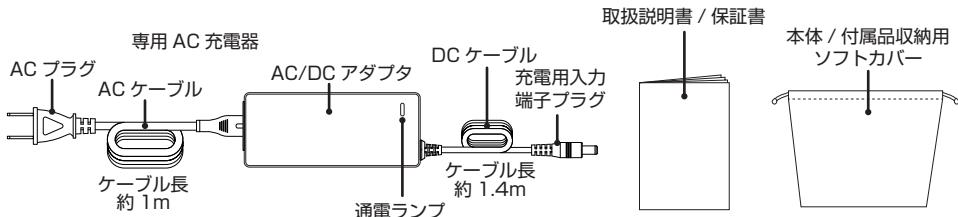
- 本製品を使用する際は、貴金属類（指輪・ネックレス・時計など）は外してください。
- ジャンプスタートは必ず満充電の状態で行ってください。
- 本製品のジャンプスタートケーブルを車載バッテリーに接続の際は、必ず車両バッテリーのプラス（+）とマイナス（-）を確かめて、車載バッテリー端子へジャンプスタートケーブルのプラス端子クリップ（赤）から先に取り付け、次にマイナス端子クリップ（黒）を確実に接続してください。
- 1回の始動で3秒以上セルモーターを回さないでください。
- ジャンプスタートは満充電で1回のみ行なってください。1回以上行なった場合、本製品の故障の原因となります。
- セルスターターを回してもエンジンがかからない場合、車載バッテリー等の不具合、または製品本体に不具合のある可能性がありますので使用を中止してください。
- 使用後や保管の際はすべてのケーブルおよびコネクタを製品本体から取り外してください。
- 本製品は自然放電などによりご使用いただけない場合があります。バッテリー残量インジケーターをご確認いただき、ご使用前に改めて満充電されてからご使用ください。
- USB ケーブルや本体充電用ケーブルは引っ張らずに、かならずUSB 端子部分や、充電用入力端子プラグ部分を持って、製品本体からの抜き差しを行ってください。
- 充電する機器のバッテリーパックは必ず装着して充電してください。はずして充電した場合、機器が破損するおそれがあります。
- 充電する機器によっては充電中に、充電開始と終了を繰り返す場合があります。その場合は充電を続けても効果があがらないため、本製品を機器からははずして充電を中止してください。
- USB 出力による充電終了後、製品本体と充電している機器との接続をすみやかに解除してください。
- コネクター部に大きな力がかかると接触不良を起こしたり、端子が破損するおそれがありますので、コネクター や USB 端子等はまっすぐに抜き差ししてください。
- 本製品を充電する場合、結束バンド等を必ず外し、コードをのばした状態で充電してください。
- 使用環境温度が-10℃から40℃の範囲でご使用ください。
- 保管時は直射日光を避け、40℃以下の場所で保管を行なってください。
- お子様やペットなどの手の届かない場所での使用・保管を行なってください。事故やけが、感電の原因となります。

各部の名称

製品本体

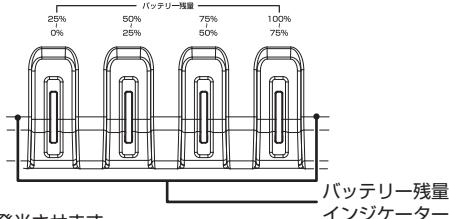
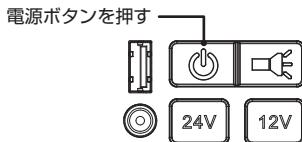


付属品



ご使用になる前に

バッテリー残量の確認



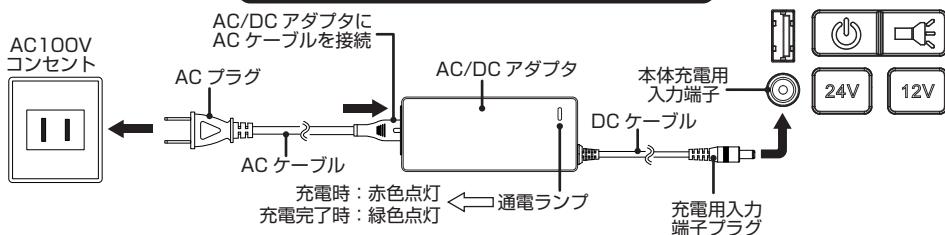
1. 電源ボタンを押してバッテリー残量インジケーターを発光させます。
2. バッテリー残量インジケーターの点灯状態で、バッテリー残量を確認します。
※ ジャンプスターを行う際は、必ず満充電の状態でご使用ください。

[バッテリー残量とLED点灯状態の目安]

LED 1 個点灯 25%~0%	LED 2 個点灯 50%~25%	LED 3 個点灯 75%~50%	LED 4 個点灯 100%~75%

本体を充電する場合

※ご購入後は必ず充電を行い、満充電にしてください。



1. AC ケーブルを AC/DC アダプタに接続します。
2. 充電用入力端子プラグを本体充電用入力端子へ接続します。
3. AC プラグを AC100V コンセントへ接続します。接続後は AC/DC アダプタの通電ランプが赤色に点灯します。
4. 本体の充電が開始されます。充電中はバッテリー残量インジケーターの LED が点滅します。バッテリー残量が増えるとともに、バッテリー残量インジケーターが点滅から点灯に変わります。
- ※ 充電時間の目安（バッテリー残量インジケーターが LED1 個点灯から充電開始の場合）：約 4 時間
- ※ 充電時間は当社測定による目安です。環境や本製品の状態により異なります。
5. 充電完了後はバッテリー残量インジケーターが消灯し、AC アダプタの通電ランプが緑色になります。充電完了を確認後、AC プラグを AC100V コンセントから外し、本体充電用入力端子を本体から外します。

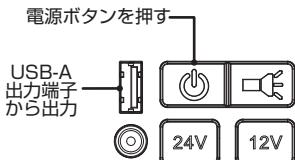
[本体充電時の LED 発光状態]

LED 1 個点滅 25%~0%	LED 1 個点灯+点滅 50%~25%	LED 2 個点灯+点滅 75%~50%	LED 3 個点灯+点滅 99%~75%	LED 4 個点灯→消灯 100%・充電完了

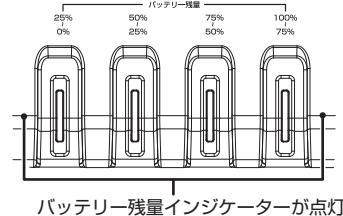
ご注意

- ※ 充電直後は、製品本体が熱くなっている場合がありますのでご注意ください。
- ※ ジャンプスタート直後の製品本体の充電は行わないでください。本製品が十分に冷えた状態（常温で約 1 時間放置後）になってから充電を行ってください。
- ※ 充電を開始後、1 時間以上経過してもバッテリー残量インジケーターの点灯数が増えない場合は、内部バッテリーおよび基板の不具合の可能性があります。すぐに充電を中止してください。
- ※ 充電完了後もそのまま放置していると内蔵バッテリー劣化の原因になります。充電完了後すみやかに AC プラグ AC100V コンセントから取り外し、充電を終了してください。
- ※ ご使用されない場合は必ず満充電にして保管してください。また、ご使用の無い場合でも、1 ヶ月毎に満充電を行ってください。
- ※ 本製品に付属している専用充電器以外では、絶対に本製品の充電は行わないでください。
- ※ AC ケーブルや DC ケーブルを束ねた状態で充電しないでください。

USB-A 出力端子を使用する場合



USB-A 定格出力
DC5V/3A
DC9V/2A
DC12V/1.5A

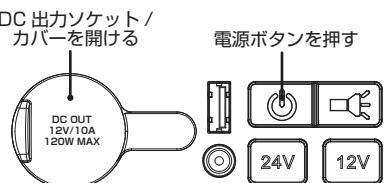


1. 電源ボタンを押してバッテリー残量インジケーターを発光させます。
2. バッテリー残量インジケーターの点灯状態で、バッテリー残量を確認します。
3. USB-A 出力端子から出力が開始されますので、ご使用の USB 機器の USB ケーブルを USB-A 出力端子へ接続します。
- ※ 必ずご使用になる USB 機器の定格仕様にあわせて接続を行ってください。
4. USB-A 出力端子は 30 秒間無負荷状態が続くと自動で出力をシャットダウンし、バッテリー残量インジケーターが消灯します。または、電源ボタンを長押し（約 5 秒）することで電源が OFF になります。

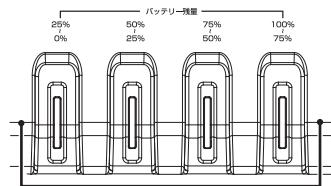
ご注意

- ※ 本製品に USB ケーブルは付属していません。
- ※ USB 機器を充電する際、製品本体と USB 機器との接続は必ず純正ケーブルをご使用ください。
- ※ 製品本体の USB 出力端子の定格電流と、USB 機器の定格電流を必ず確認してから接続を行ってください。
- ※ USB 出力端子は、定格電流を超える USB 機器を接続した場合、製品本体の保護回路が働き USB 出力端子の通電は OFF になります。
- ※ 一部の USB 機器についてはご使用・充電できない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ※ 本製品は、すべての USB 機器・電子機器に対して充電または使用を保証するものではありません。
- ※ USB 機器の接続は、作業を行う方の責任にて行なってください。

DC 出力ソケットを使用する場合



DC ソケット定格出力
DC12V/10A
120Wまで



1. 電源ボタンを押してバッテリー残量インジケーターを発光させます。
2. バッテリー残量インジケーターの点灯状態で、バッテリー残量を確認します。
3. DC 出力ソケット / カバーを開け、DC 出力ソケットへご使用になる DC12V 機器の DC プラグを接続します。
- ※ 必ずご使用になる機器の定格仕様にあわせて接続を行ってください。
4. DC 出力ソケットは 30 秒間無負荷状態が続くと自動で出力をシャットダウンし、バッテリー残量インジケーターが消灯します。または、電源ボタンを長押し（約 5 秒）することで電源が OFF になります。

ご注意

- ※ シガーライターのご使用はできませんので、シガーライターの差し込みは行わないでください。
- ※ ご使用後は必ず DC 出力ソケットカバーを閉めてください。ホコリやゴミが混入してショート、故障の原因となります。
- ※ DC 出力ソケットに DC/AC インバーターを接続し、精密機器や医療器具等を使用することは絶対に行わないでください。
- ※ DC 出力ソケット内に金属片や指など、DC プラグ以外のものは入れないでください。感電やショート、故障の原因となります。
- ※ ご使用前に必ず接続する DC12V 機器の仕様をご確認いただき、定格電流が 10A 以下であることをご確認ください。

ジャンプスタートを行う場合

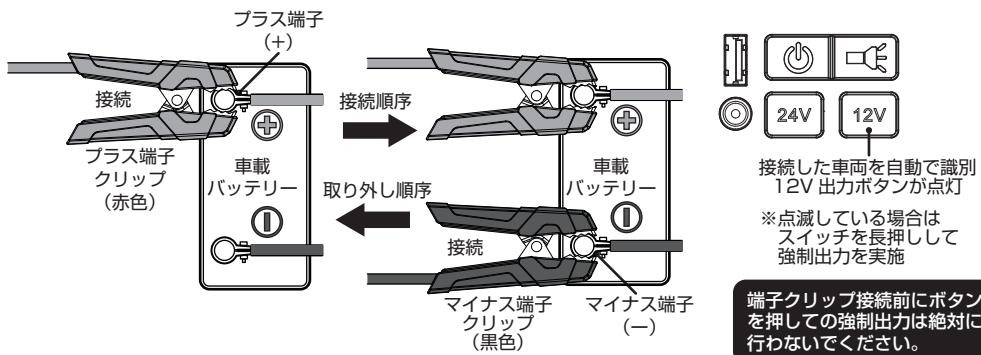
ご使用前の確認

- 電源ボタンを押してバッテリー残量インジケーターを発光させます。
- バッテリー残量インジケーターの点灯状態で、バッテリー残量を確認します。
- ※ ジャンプスタートは必ず満充電の状態で行ってください。
3. ジャンプスタートを行う車両が 12V 車か 24V 車かを確認してください。
- ※ 車載バッテリーの端子部分が錆びていたり汚れている場合は、錆びや汚れを落としてから、ジャンプスターターをご使用ください。
- ※ あらかじめ車両の電源や、ヘッドライト・エアコンなどの電装品が OFF になっていることを確認してください。
- ※ 車載バッテリーの端子部分がカバーで覆われている場合、あらかじめカバーを取り外してください。

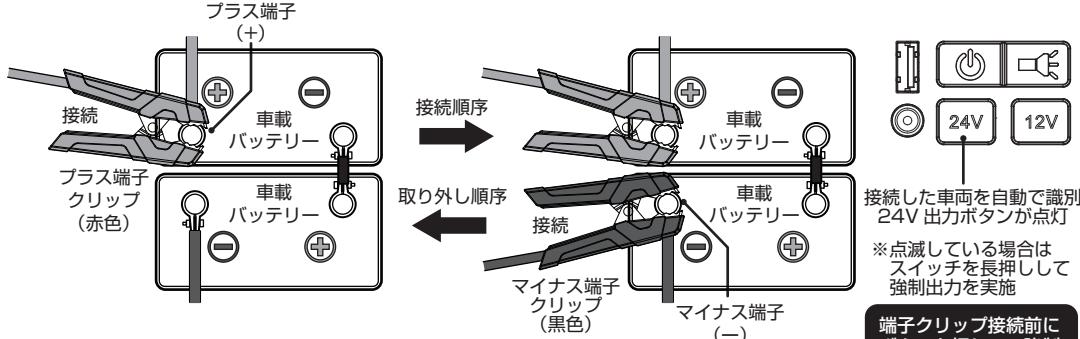
ご使用方法

1. ジャンプスタートケーブルのプラス端子クリップ（赤色）を車載バッテリープラス端子（+）に接続します。
2. ジャンプスタートケーブルのマイナス端子クリップ（黒色）を車載バッテリーマイナス端子（-）に接続します。
3. 接続した車両にあわせて自動で認識し、12V 出力スイッチ、または 24V 出力スイッチが点灯します。
- ※ 端子クリップは確実に車載バッテリーへ接続してください。接続が不完全な場合、接触不良や脱落によるジャンプスタートの失敗や火花の発生・ショート・火災の恐れがあります。
- ※ プラス端子とマイナス端子を逆に接続している場合、製品本体の逆接続警告 LED が赤色に点灯します。
- ※ ジャンプスタートケーブル接続後、12V 出力ボタン、または 24V 出力ボタンが点滅している場合、自動認識が作動していない状態です。接続している車両の電圧にあわせて、12V、24V いずれかのボタンを長押しすることで強制出力状態となり、ボタンが点灯します。
- ※ 端子クリップ接続前にボタンを押しての強制出力は絶対に行わないでください。
4. セルスターを回し、エンジンを始動します。
5. エンジン始動後、ジャンプスタートケーブルのマイナス端子クリップ（黒色）を車載バッテリーマイナス端子（-）から取り外します。
6. ジャンプスタートケーブルのプラス端子クリップ（赤色）を車載バッテリープラス端子（+）から取り外します。

12V 車の場合



24V 車の場合



注意

- セルスタートは必ず満充電で実行してください。
- セルスターの始動は 3 秒以上回さないでください。
- セルスタートは 1 回のみ行なってください。複数回の始動は行わないでください。

ジャンプスタート時のボタン発光状態

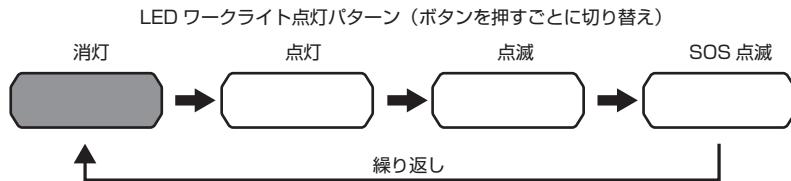
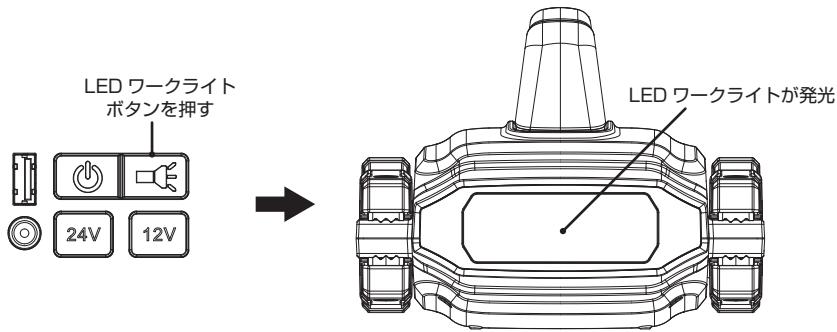
12V車/24V車 自動認識	車載バッテリーへ端子クリップを接続した際に、12V車/24V車を自動で認識します。自動認識が作動した後、出力ボタン12V/24Vスイッチいすれかが点灯します。		いずれか点灯
12V車/24V車 自動認識が作動 していない状態	車載バッテリーへ端子クリップを接続した際に、何らかの理由により自動認識が作動しない場合、12V/24Vスイッチいすれかが点滅します。		いずれか点滅
12V車/24V車 強制出力	自動認識が作動していない状態で、点滅している12V/24Vスイッチを長押しすることで点灯に変わり、ジャンプスタートが可能になります。 必ずジャンプスタートを行う車両が12V車または24V車かどうかを確認してから、それぞれの電圧に合った出力スイッチを押してください。間違えたスイッチを押してジャンプスタートを行なった場合、車両および製品本体の故障・破損・事故等の原因となります。		いずれかのボタンを長押しすると点灯

保護機能について

逆接続保護	端子クリップ接続の際、車載バッテリーのプラス端子とマイナス端子を逆に接続した際に作動します。端子クリップを車載バッテリーから取り外すと解除されます。 強制出力を行なった際、逆接続保護はOFFになりますので絶対に逆接続を行わないでください。車両の故障や火災等の原因になります。	 赤色点灯
ショート保護	端子クリップ同士が接触（ショート）した状態で強制出力を行なった際に作動します。端子クリップを離し、12V/24V出力ボタンを押さずに離すことで解除されます。	 点滅 赤色点灯
過電流保護	製品本体からの出力電流値が、規定値を超えた場合に作動します。また、強制出力を行なった後に端子クリップ同士が接触（ショート）した際に作動します。作動後約30秒後に解除されます。 強制出力後の端子クリップの接触（ショート）時は激しく火花が出るため、強制出力後は絶対に端子クリップ同士の接触（ショート）をしないでください。車両の故障や火災等の原因になります。	 点滅 赤色点灯
逆流保護	製品本体の内部バッテリーより車載バッテリーの電圧が高い場合に作動します。端子クリップを車載バッテリーから取り外すと解除されます。	 消灯
過充電保護	製品本体の充電時、内部バッテリー電圧が規定値に達した場合に作動します。充電は自動で停止します。	 消灯
過電圧保護 (充電時)	充電時の入力電圧値が、規定値を超えた場合に作動します。充電用入力端子プラグを本体充電用入力端子から取り外すと解除されます。	 点滅 赤色点灯
過電流保護 (充電時)	充電時の入力電流値が、規定値を超えた場合に作動します。充電用入力端子プラグを本体充電用入力端子から取り外すと解除されます。	 点滅 赤色点灯
過放電保護	製品本体の内部バッテリー電圧が規定値まで低下した場合に作動します。本体を充電することで解除されます。	 点滅 赤色点灯
過熱保護 (バッテリー)	製品本体の内部バッテリー温度が規定値に達した場合に作動します。バッテリー温度が低下すると解除されます。	 点滅 赤色点灯
過熱保護 (内部基板)	製品本体の内部基板温度が規定値に達した場合に作動します。基板の温度が低下すると解除されます。	 点滅 赤色点灯
ジャンプスタート 連続始動保護	短時間での連続ジャンプスタート（約10分間に8回以上）を行なった際に作動します。ご使用にならず1時間程度本体を休ませてください。	 交互に点滅
電圧異常保護	何らかの理由により内部バッテリーの異常を検出した際に作動します。ご使用にならず販売店等へご連絡ください。	 点滅 赤色点灯

LED ワークライトを使用する場合

1. 製品本体の LED ワークライトボタンを押します。
 2. LED ワークライトが点灯します。
 3. ボタンを押すごとに発光モードの切り替えが可能です。
 4. 消灯する場合は LED ワークライトボタンを押して消灯パターンにあわせます。
または、電源ボタンを長押し（約 5 秒）することでも消灯が可能です。
- ※. LED ワークライト発光時はバッテリー残量インジケーターと本体状態 LED が点灯し、USB-A 出力端子が通電状態となります。



ご質問について (Q&A)

質問	回答
本体満充電後、何回ジャンプスタートが可能ですか？	ジャンプスタートを連続して複数回行なうことはおやめください。 ジャンプスタートは1回のみ、セルスターは3秒以上まわさないでください。
本体のバッテリー残量インジケーターが3個以下でもジャンプスタートは可能ですか？	ジャンプスタートは必ず満充電で行ってください。
製品本体の電源をOFFにする方法は？	無負荷状態が30秒間続くと、自動で電源OFFになります。また、電源ボタンを長押し(約5秒)することでも電源OFFになります。
満充電で放置できるのはどの程度の期間ですか？	リチウム電池の特性上、1ヶ月に1度は満充電を行ってください。
付属品を他の市販品で代用することは可能ですか？	付属品を他の市販品で代用することはできません。 故障の原因となりますので絶対におやめください。

製品仕様

バッテリータイプ	リチウムイオンバッテリー			本体充電時間	約4時間（専用AC充電器使用）		
バッテリー容量	56000mAh (3.7V)/207.2Wh			充電可能回数	約1000回		
定格出力	ジャンプ スター	DC 12V	600A (始動電流)	ジャンプスタート ケーブル長	プラス端子 クリップ側	約35cm	
			900A (ピーク電流)	マイナス端子 クリップ側	約35cm		
		DC 24V	800A (始動電流)	充電用ケーブル長	ACプラグ～ AC/DCアダプタ	約1m	
			1500A (ピーク電流)		AC/DCアダプタ ～充電用入力端子プラグ	約1.4m	
		USB-A 出力端子	DC5V/3A		使用時環境温度	-10°C～40°C	
			DC9V/2A		充電時環境温度	0°C～40°C	
			DC12V/1.5A		保管時環境 温度 / 濡度	0°C～40°C 70%rh以下 (ただし結露のないこと)	
		DC プラグ	DC12V/10A/120W		本体寸法	262mm(W)×148mm(H)×188mm(D)	
定格入力	DC29V/2A（専用AC充電器使用）				本体重量	2.7kg	
ジャンプスタート 対象車の目安	ガソリン車 (12V)	全般	13000cc以下		本体材質	ABS	
	ディーゼル車 (24V)						

保証とアフターサービス

- 保証書は、保証期間中の修理・交換の際に必要になりますので、大切に保管ください。
- 必ず、お買い上げのレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償対応の対象外となります。
- 保証期間はお買い上げから1年となります。
- 保証期間内に限り、以下の保証規定の記載に従い修理または交換対応いたします。

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書や、本体や付属品への貼り付けラベルなどの注意書に従った使用状態)で、万が一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。当社の判断により製品交換をさせていただくことがありますのであらかじめご了承ください。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えて、お買い上げいただいた販売店までお持ください。
- 保証期間内でも次の様な場合は有償修理となります。

1. 保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示いただけない場合
2. 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3. 使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不等な修理や改造による故障および損傷
4. お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
5. 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
6. 一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
7. 消耗または摩耗した部品の交換

- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内の修理もお受けかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

保証書		保証期間/お買い上げ日より 1年
品番 KD-245		
品名 24V対応 ジャンプスターター 56000mAh		
お客様	お名前	
	ご住所	
	電話番号	
故障内容記入欄		
<h3>レシート貼付け欄</h3> <p>必ず、お買い上げ店舗のレシートをご添付願います。 レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。</p>		
製品に関するお問い合わせ先 050-3199-2558 (平日のみ 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00)		 QRコード バーコードより お問い合わせ
<p>※レシートは必ず保管してください。万が一の製品不良による返品の際に必要となります。</p> <p>株式会社カシムラ ホームページアドレス www.kashimura.com 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 6-9-28 JAAAMA 全国自動車用品工業会会員</p>		